

第9回 古民家フォト甲子園

表彰式を開催

古民家新聞

匠を感じる住まい

vol. 46



最優秀賞を受賞した大矢さん＝菰野町根の平の県古民家再生協会事務局で

「全国の人に見てほしい」 大矢さん(四日市市桜台小)最優秀小学生部門

毎年恒例の全国古民家再生協会主催「第9回古民家フォト甲子園」の小學生部門、中高生部門が開催され、小學生部門において、大矢結愛さん(桜台小学校五年生)が全国最優秀賞を獲得されました。

九月十二日には三重県古民家再生協会事務局で表彰式が行われ、ご両親や知人、友人が詰めかけたお祝いの場となりました。

日本の住まいや街並みの継承をテーマにした「第9回古民家フォト甲子園」で、四日市市桜台小五年の大矢結愛さん(〇)が小學生部門の最優秀賞を受賞した。十二日に菰野町根の平の県古民家再生協会事務局で表彰式が開かれた。

受賞作「100年後のわたしたちの町」は、鈴鹿山脈を背にした三階建ての家を描いた。雑草を食べるキリン、水やりをするソウ、宝物を守るライオンたちと共存して暮らしており、未来の視点から伝統を考える内容です。大矢さんは「全国の人に見てほしい」と喜びのご挨拶をされました。

受賞作(一〇〇年後のわたしたちの町)は鈴鹿山脈を背にした三階建ての家を描いたもの。雑草を食べるキリン、水やりをするソウ、宝物を守るライオンたちと共存して暮らし、未来の視点から伝統を考える内容です。大矢さんは「全国の人に見てほしい」と喜びのご挨拶をされました。

未来の子どもたちへ日本の伝統・文化を伝えるために、子どもたちの多才な想像力を未来へと、しっかりと受け止めて発信したいと、堤理事長は祝辞で述べました。



内容になっている。同協会三重第一支部長の堤久夫さんから賞状を受け取った大矢さんは、「受賞はびっくりした。全体を描くのが難しかったが全国の人の見てほしい」と受賞を喜んだ。古民家フォト甲子園は、地域に残る古民家や街並みの大切さを次の世代に伝えようと、全国古民家再生協会が主催。小學生絵画(中高生写真)の二部門があり、小學生部門に五十四点、中高生部門に百三十二点の応募があった。

中日新聞
9月13日付に掲載

三重県古民家再生協会 TOPICS



親子で木工細工に挑戦 三雲公民館で開催

8月1日に松阪市三雲公民館において、子ども木工教室が開催されました。事前応募の親子10組対象に木工細工に挑戦しました。

当日は、(一社)三重県古民家再生協会会員の指導により半日コースで、材木を鋸、金槌、釘と楽しく格闘して作品を仕上げました。コロナ対策をして楽しい時間を過ごすことができました。



第7回 再築大賞を受賞 山路工務店 造家工房・亀井

第7回再築大賞において、三重県古民家再生協会会員である、有限会社山路工務店(古民家再生部門優秀賞)、造家工房・亀井(新民家部門優秀賞)が受賞されました。

8月に三重県古民家再生協会で開催された授与式では、来年度の国土交通大臣賞、林野庁長官賞を目指し頑張りたいと意欲を語っておられました。



空き家古民家の活用 南伊勢町・築100年の民家

南伊勢町の空き家古民家の活用及び解体についてご相談をいただき、会員3名で現地調査をさせて頂きました。

築100年以上の空き家で、永年にわたって放置状態にあったことで、痛みが激しい部分もありましたが、建具等は、まだまだ価値のあるものもあり、多くの価値を今後につなげてまいります。

お問い合わせ 一般社団法人 三重県古民家再生協会

〒510-1327 三重県三重郡菰野町根の平41(三重県民の森・尾高観音より車で5分。「そばの華」近く)
TEL059-396-3100 FAX059-396-3113 mail: chujo@tap-s.com

一般社団法人全国古民家再生協会 三重第一支部 併設



kominka-mie.org